

平成25年度 「ワクワク学び隊」実践交流会 チーム紹介資料



※ 平成 25 年度「ワクワク学び隊」実践交流会へ参加しているチームの紹介を掲載しています。

※ 本日配付しているレジュメに掲載しているチームのブース番号とこの冊子のページ数が対応しています。

青年ボランティアグループカッターズ（安田女子大学、広島工業大学、女学院大学、県立広島大学）

◎ チーム紹介

小学校 4 年生～中学生を対象にしたキャンプを中心に活動をおこなっています。季節を取り入れたクラフトや、子どもたちがいつのまにか仲良くなれたり、ルールを守ることの大切さ、楽しさに気付いてくれたりなど、何か一つでも感じて帰ってくれるようなレクリエーションやスポーツができるように心掛けています。

◎活動内容など

○2013 年カッターズ冬キャンプのプログラム

1 日目	2 日目	3 日目
・開会セレモニー	・スポーツ	・登山
・レクリエーション	・クラフト	・閉会セレモニー
・野外炊飯	・ナイトウォーク	

今回の冬キャンプでは、野外炊飯でカレーナンを作ったり、クラフトではクリスマスリースとクリスマスツリーを作ったりするなど、とっても充実したキャンプとなりました！！

私たちは普段、子どもたちにとって素敵なキャンプになるように、毎週水曜日、金曜日 19 時～21 時青少年センターでミーティングを行っています。



○ワクワク学び隊での活動

12 月 25 日（水）小屋浦小学校にて
約 20 名の小学生と一緒にレクリエーションや巨大神経衰弱などを行いました。

○ワクワク学び隊で学んだこと

ワクワク学び隊の活動を通して、色々な年齢の子どもたちに楽しんでもらうことのできるレクリエーションやスポーツを考えることの難しさ、多くの子どもたちをまとめることの大変さを学ぶことができました。また、子どもたちのパワフルさに負けず、子どもたちと一緒に楽しむことの大切さを学びました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

私たちは子どもたちが楽しめるような企画を考え、一緒に楽しむことがとても大好きな団体です。ぜひこれからもよろしく願いいたします！

リズムダンスクラブ

(広島大学)

◎ チーム紹介

「リズムダンスクラブ」は広島大学の生徒約150名からなるチームです。

◎ 活動内容など

主な活動は、大学祭等への出演、そして年に1回サタケメモリアルホールを借りて公演会を行います。また町内、市内のお祭りや文化祭等にも出演したりしています。去年はフラワーフェスティバルのダンスコンテストにも参加し賞をいただきました。その他、ゲストティーチャーとして小学生や中学生にダンスを教えたりして、子どもたちに体を使って表現することの楽しさを知ってもらえるように励んでいます。

○ ワクワク学び隊で学んだこと

ひとつひとつのダンスの動きを子どもたちに教えるために、分かりやすく動きを分解していく過程で様々なことが再発見でき、子どもたちと一緒に自分たちもダンスを上達することができました。

○ 放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

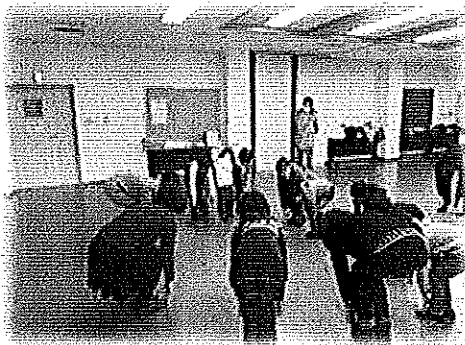
広島大学の卒業生や院生の方は教育のことなどもよく知っているのと、その方から教えてもらった子どもたちの集団管理や、子どもたちとの接し方を上手く適用できるように自分たちも日々ボランティア活動に励んでいます。ご意見やご質問等ございましたらぜひ自分たちにお声をかけ下さい。

ホーキーポーキー (広島修道大学)

◎ チーム紹介

自己紹介、天気、色、体の部位などの簡単な英語を使いながら歌やゲーム、お絵描きをして楽しく遊びます。低学年から高学年まで一緒に楽しめます。

◎活動内容など



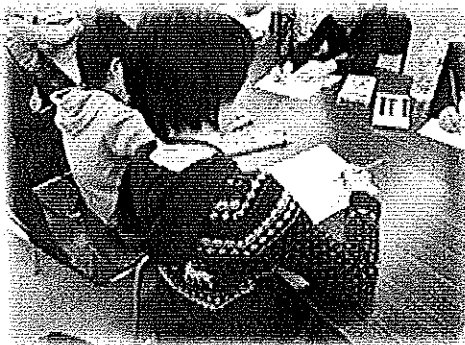
○自己紹介

What's your name?? 名前はなんですか?

How old are you? 何歳ですか?

○歌♪

ホーキーポーキー, head shoulders knees and toes
体を動かして、歌います!!



○ゲーム

色をタッチして鬼から逃げる touch the color
言われて動けカラーバスケット、アニマルバスケット

○お絵描き

総復習!! 色、フルーツなどなど色をぬったり、
描いたりお絵描きをします。

○ワクワク学び隊で学んだこと

学んだことは、英語を通して子どもと関わる中で活動と一緒に楽しむことが大切だということです。英語は普段使わないコミュニケーションの取り方だと思うので、抵抗を持つこともあると思いますが、私たちが歌やゲームを楽しく元気よくすることで、「英語を使う」というよりは、いつの間にか英語を話したい、聞きたいと感じてもらえると考えています。楽しい活動を提供していきたいです。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

広島修道大学では、留学生が多く通っています。私たちの日本人であるボランティアの中に留学生を呼び、外国の方と触れ合う機会にもなればいいなと思っています。ホーキーポーキーチームは、大学1年生から活動を始め、次年度で4年生になります。最後の年になるかもしれませんが、ぜひ多くの子どもたちと関わっていただけたいと思います。よろしくお願いします。

国際交流ボランティア カモミールラマシカ

(広島大学)

◎ チーム紹介

私たちは「国際交流」をテーマに活動を行っています。

留学生と子どもたち、大学生と子どもたち、留学生と大学生といった、さまざまな立場の人たちが一緒に活動をし、いろいろな国の文化や遊びを体験しています。

◎活動内容など

(1) 東広島市での活動

東広島市内の放課後子ども教室で、月に一度の活動を行っています。

本年度は、5月、10～2月の活動になりました。

どのような国の活動を行ったかは、以下のようになります。

5月…中国（福建省）

10月…タイ

11月…アメリカ

12月…中国（上海）

1月…オーストリア

2月…コロンビア

活動は、15:00～17:00の2時間で、留学生さんの国の文化や、その国の子どもたちが普段している遊びを体験したりしながら、楽しく過ごしました。

(2) 三原市、府中町での活動

本年度は、三原市と府中町でも活動を行いました。

それぞれの教室で、初めて会う子どもたちとのかかわりはとても充実していました。

また、いろんな教室について知ることができました。

○ワクワク学び隊で学んだこと

子どものことを考えながら活動内容を考え、実際にやってみる楽しさや難しさを学びました。

また、さまざまな教室の人との関わり大切さやおもしろさを学びました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

1年間ありがとうございました。さまざまな教室でさまざまな立場の人との出会いは興味深く、とても充実した時間でした。

それぞれのチームがそれぞれの良さを出して、これからも素敵な放課後子ども教室をつくっていきましょう！！

メイプルみっつ (広島大学)

◎ チーム紹介

今年チーム名を変更しました。広島のもみじとメイプルに決めました。「みっつ」には、「1. みんなで 2. 楽しく 3. 気持ちよく」、そして「三ツ星の体験を」という気持ちと決めました。工作、英会話、合唱、ハンドベルなど様々な活動にチャレンジしています。

◎活動内容など

◎ 活動内容

様々な所に出張し、工作教室や英会話教室を行っています。

☆ 万華鏡作り (熊野町)

トレットペーパーの芯を使って作りました。細かい作業が多いため、子供たちには少し難しいところでしたが、丁寧にきめ細やかな万華鏡を作りあげていました。また、完成した万華鏡を嬉しそうに眺めたり、友達の万華鏡を見合ったりの様子も見られました。



☆ 割り箸グライダー (世羅町、坂町、高屋)

割り箸の骨組みに画用紙の羽を貼りつけてグライダーを作りました。子供たちは、羽の曲げ方やフリックの重さなどを変えながら、グライダーをより遠くに飛ばすための工夫を凝らしていました。



☆ 英会話教室 (熊野町)

ゲームやコミュニケーションを通して、色んな名前や日常生活でのあいさつなどの英単語を学びました。初めは聞き、口に出す英単語が多かったですが、子供たちは積極的に英語に触れようとしていました。

この他にも、多くの出張教室をさせていただきました。今後は、今年あみに行えなかった音楽の教室にも取り組んでいきたいと思っています。

○ワクワク学び隊で学んだこと

- ・様々な子供がいるので、臨機応変に対応することの必要性
- ・子どもが活動に意欲と高められるような題材づくり、題材の提示、活動の展開を工夫することの大切さ
- ・学生も子どもと一緒に楽しむことの大切さ

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

これからも地域の方々、先生方と協力して素敵な教室を作りたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

派遣教室どんどんチャレンジします!

◎ チーム紹介

私達は広島経済大学の学生グループで活動しています。活動内容は依頼された団体や小学校に行き子ども達とペットボトルロケットを作ります。その後は実際にペットボトルロケットを飛ばしてもらって子ども達に喜んでもらうという目的です。

◎活動内容など

○ ペットボトルロケットの作成

- ・ 模造紙を使って全体に説明する
- ・ 6人の子どもに1人づつしてロケット作成の手伝いやアドバイスをを行う

○ ペットボトルロケットを飛ばす

- ・ 発射台にかざりがある子ので並んでもらって順番に飛ばしていく
- ・ 後は子ども達と一緒に楽しむだけです

これから行いたい活動

ペットボトルロケットは夏にしかできないので冬にもできそうな遊びもしてみたいと思います。バリエーションを増やしていったらいいと思います。

○ワクワク学び隊で学んだこと

一番は子ども達から元気をもらえたことです。ロケットを飛ばして喜んでいふ姿を見るときこちら側も嬉しくなります。大学生になって子どもとふれあう事はなかなかないので貴重な経験ができたと思っています。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

派遣先でお世話になった方々、生涯学習センターの人達の協力がなければこのような体験はできなかったと思います。また準備を進めていく上で多くの人に協力して頂きました。多くの人のおかげがあってこのような経験ができました。本当にありがとうございます。

teacher egg～教師の卵～ (広島工業大学)

◎ チーム紹介

私たちは広島工業大学環境学部環境デザイン学科で建築やデザインについて学んでいます。その中で将来、工業科目の教師になることを目指し教育についても学んでいる10人が集まってできたチームです。ボランティアについても興味をもち、『自分たちに出来るボランティア活動は何だろう』と考えていたときに見つけたものが、このわくわく学び隊だったので参加させていただきました。

◎活動内容など



1回目に実施したことで、私たちが想像をしていなかったことが多くありました。そのことで改良しなければいけない点があり、もっと簡単に作れるようにしなければいけないものや、もう少し見た目に改良のいるもの、窓などの開け方を工夫しなければいけないものなどがありました。また十分に準備をしたつもりでしたが当日行ってから慌てることが多く、次回には慌てることのないように準備をしていきたいです。

今回の活動は私たちが小学生でも簡単に作れる模型を用意し、参加者に好きなものを選んでもらいます。その模型を各自が好きなように色を塗り組み立てて、みんなで1つの街を作るという内容になっています。模型はメンバー1人1人が自分で設計した家を用意し、全部で10種類用意しました。

この家を考えるのは各自が外観からデザインし、その形をいかに簡単に組み立てられるかを試行錯誤し設計しました。



○ワクワク学び隊で学んだこと

今回の活動を通して、小学生に対しての接し方や小学生の考え方がわかりました。私たちが考えていなかったようなことに気づいたりするので、様々な視点から物事をみることができました。私たちの今後に必要な客観的にみることに繋がるので、とても参考になりました。

また私たちの準備不足が多く慌ててしまうことが多かったのですが、1回目に活動をして必要な物や流れ・時間の使い方などがわかったので今後活かしたいと思います。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

放課後子ども教室に参加させていただき、ありがとうございました。今回の活動はとても貴重な体験ができ、今まで考えつかなかったことなどに気づくことができました。

私たちが準備不足で慌てているときや子供たちへの対応に困っているときなどに手助けをしていただき、本当にありがとうございました。

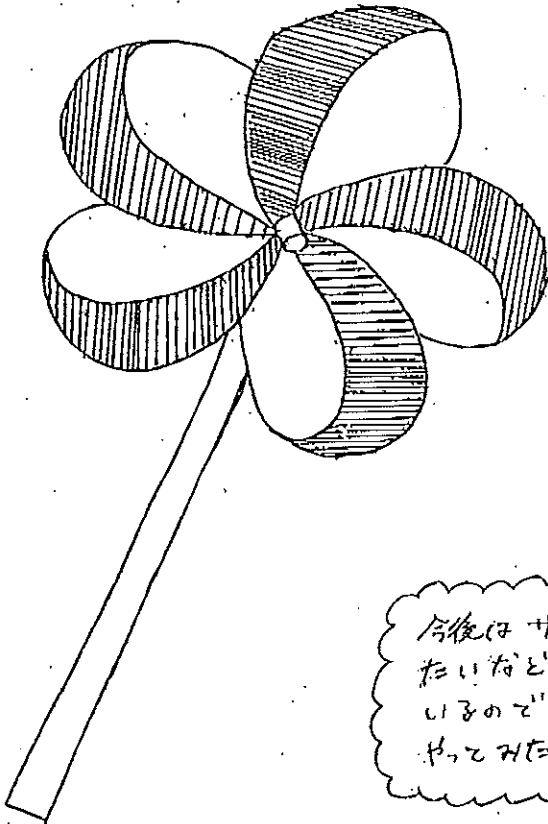
今回の体験を活かし、今後各自の目標に近づけるよう努力していきたいと考えています。

◎ チーム紹介

私達バー月ぐみは、工作や読み聞かせなどを通して子ども達とふれあうことを目的に友達8人で作ったチームです。

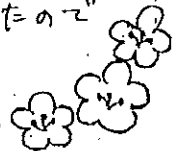
ボランティアはまたまた初心者ですが、子ども達が楽しめる時間を作れるよう精一杯がんばっていきこうと思っています。

◎活動内容など



今回行った活動では、工作としてうめの花の風車を牛乳パックを使って作りました。

風車がうまくまわらなかつたりと工夫が必要な面も多くありましたが、子ども達が楽しんでくれたのでよかったです。



今後はサイエンスショーをやりたいなどといった案も出てくるので、そろそろものも作ってみたいと思っています。



○ワクワク学び隊で学んだこと

子ども達一人ひとりによって、できることや集中力などが違っていて同じ工作でもはやくできる子があまた遊んでしまう子など様々なことを知ることができました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

今回行かせていただいた教室のみな様、ありがとうございました。進行などもまたまたで大変ではありましたが、たくさん勉強させていただけました。お礼したいと言ってくる子が楽しそうに工作をしてくれている子ども達を見て、とてもうれしい気持ちになりました。

また、この活動を続けたいと思いますので、今後よろしくお願い致します。

おのぼん

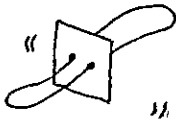
(尾道市立大学)

◎ チーム紹介

私達おのぼんは、尾道市立大学の有志で結成したグループです。活動内容は主に紙芝居読み聞かせ、工作等ですが、依頼をいただいた学校の方々と相談させていただき中富な活動を行っています。

◎活動内容など

- ふんぶんゴマ作り
〈厚紙、たこ糸、シール〉



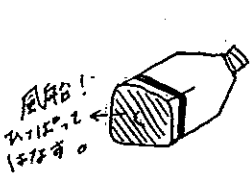
少し難しいけど
見えます。
個性的なゴマが出来て
子ども達の笑顔に
おどろかされました!

- クリスマスオナメント作り
〈紙皿、クリスマスツリー、折り紙、綿、アルミホイル〉



スズキガラス風に
アルミホイルのエッジ、クリスマスツリーも
見せつけました。
「お部屋にかざると、サンタさんに見えそうか」と
いう言葉がとて嬉しかったです!

- ペットボトル空気砲
〈ペットボトル、風船、厚紙〉



ペットボトルを
切る作業は、
じっくり慎重におくと
良い音が聞こえます。
男の手にとても人気でした!

- スライム作り
〈せんたくのり、重曹、食塩、水〉



とても反応が良い工作でした。
ただ、床が汚れたり、
思いがけずに投げ合ったりし
ましたので、遊び方の工夫が
必要だったと思います。

- クリスマスカード作り
〈厚紙、色画用紙、シール〉



立体的な
カード作り
に挑戦しました!
サンタさんへのお願いを
書くなど、
かわいいカードが
たくさん出来ました!

これからたくさん工夫を重ね、
よりよい活動をしていきたい
と思います😊

- ペットボトルけん玉作り
〈ペットボトル、新聞紙、たこ糸〉



おん作業のように
遊んでいて、反応のよい
工作でした!
工作+ゲームができて、
おもしろいと思います。

紙芝居読み聞かせ、
面白さ、絵のきれいな
重視に力を入れています!
複数人で観ることで、飽きさせない
工夫をしています。

ゲーム
じゃんけん列車、スリランカ
身体じゃんけんなど!
みんなが楽しめる内容と
毎日考えています!

○ワクワク学び隊で学んだこと

教員を目指すメンバーで構成されているおのぼんは、毎回メンバーそれぞれが、「子ども達との接し方」について勉強させていただいています。その大変さや難しさはもちろんのことですが、何よりも子ども達と接した後に感じる充足した気分は何ものにもかえ難いものです。毎回、子ども達にたくさんの元気をもらっています。メンバー間の協力や依頼の大切さも毎回学ばせていただいています。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

毎回準備不足な点が多く、ご迷惑をお掛けしてばかりで本当に申し訳なく思っています。しかし、どの地域の皆さまも優しく接して下さり、本当に協力していただき、毎回感謝の気持ちでいっぱいです。今後もメンバー一同より一層工夫し、より良い活動を行っていきますので、よろしくお願い致します。

◎ チーム紹介

私達は広島国際大学 東広島キャンパスで活動しているアカペラサークルです。
音楽を通じて自分達が楽しむだけでなく、聴いている人、観ている人も一緒に楽しむような活動ができるように日々練習に励んでいます。

◎ 活動内容など

◎ 活動内容 (2013年度)

学内 → 校内ライブ、大学祭での発表

学外 → 東広島平和武典、吉石小学校での依頼出演、ワクワク学び隊での活動、路上アカペラライブ、ライブハウスでのイベント出演 … など

◎ アカペラとは

無伴奏、無演奏で合唱を行うことであり、口と声だけで伴奏を含めた音楽を表現していくことです。

リード、コーラス、バース、ボイスパーカッション(ボイパ)の4つのパートに分かれています。声の質でパートを決めたり各自の希望で担当を決めることが多いです。

◎ ワクワク学び隊での活動

技術面(楽符の読み方や声の出し方など)を教えることよりも、アカペラという音楽に慣れてもらうことで音楽の楽しさや体験してもらいながら心がかけていきます。

□ まずはアカペラを観て、聴いてもらう → 「ふはてと」をパートに分かれて歌い、歌うことの楽しさを教える → ボイスパーカッションというアカペラ特有のパートをみんなが体験して新しいことにも手探りする!

という流れで2013年の活動を行いました。

これから機会があればもっと様々な場で活動を行ってみたいですね!!

◎ ワクワク学び隊で学んだこと

教えるということは自分達も教わることで学ぶ機会なのだなと思いました。どう歌えばもっと楽しんで歌うことができるのか、どう教えれば分かってもらえるのかなど考えさせられることばかりでした。しかし一番感じたことは、年齢、技術に関係なく、音楽は、みんなが「楽」しめることなのだなという事です。とてもいい経験をする事ができました。

◎ 放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

子ども達のパワーは無限大ですね! 私達もワクワク学び隊。活動でそれを身を持って感じました。そのパワーをどう生かしていけるか、が私達の役目なのではないか、と思います。これからより内容の濃い活動をしていくために、視野を広げ失敗を繰り返しながら私達も成長していけたらと思います!

◎ チーム紹介

こんにちは！私たちは、小学校の先生を目指して算数ゼミで楽しく頑張っている9名です！チーム名の「Zakky」は私たちの愛するゼミの先生のあだ名です♪スポーツが大好きで経験者も多く、部活やコーチの仕事を通して今も頑張っています。活動を通してたくさんの人と関わり、人と接することの楽しさを学びたいと思っています！

◎活動内容など

「うんどうかい」

✿みんなで協力して運動会を楽しもう✿

～プログラム～

- ・開会式
- ・準備体操
- ・かけっこ
- ・玉入れ
- ・サッカー
- ・ダンス
- ・リレー
- ・閉会式

ボランティアメンバーが指示をしながら、子どもたちも一緒に競技の準備や片づけをする！！

運動会を行う前に・・・
みんなで守るルールや決まりごとをみんなで決める。

みんなで協力して楽しむ楽しさを知り、ルールや決まりごとを守る楽しさを知って欲しい。

○ワクワク学び隊で学んだこと

子どもたちと一緒に楽しむためには、コミュニケーションをたくさん取り、子どもたちの意見や考えも取り入れて一緒に楽しめることを考えるとさらにもっと良い活動になると思いました。またルールや決まりごとを事前にしっかりと子どもたちと一緒に決めておくだけでなく、ルールや決まりごとを守ることの大切さを実感することができるのだと思いました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

みなさんのたくさんの様々な活動を知り、今後の自分たちの活動に活かしていきたいと思っています！

teamK (比治山大学 子ども発達教育学科)

◎ チーム紹介

私たちは小学校教員や保育士を目指している子どもが大好きな仲間です。主な活動としては絵本の読み聞かせやレクリエーションで、大学で学んだことを活かしながら活動しています。ときには地域活動のサポートなどにも加わりいろんなことにチャレンジしています。様々な人との出会いを大切に、より充実した活動をしていきたいと思っています。

◎活動内容など



この赤いポロシャツが teamK です。

4年生4人
3年生12人
2年生参加予定
(写真はいくまり狭散策)



レクリエーション
「パートナーを探せ」
みんなの前でペアの確認をし
発表している様子です。
にわとりとひよこ
たけとたけのこ
トンボとヤゴ



レクリエーション
「やおやおみせ」
子どもがお題を考えている様子です。
自由遊びでは大学生と子どもとリレーをしたりサッカーをしました。
グラウンドで思いっきり体を動かしました。



ミサンガ作り
地域の方と一緒に子どもたちのサポートをしました。
とても集中して取り組んでおり、出来た時の達成感を味わっていました。2つ目に挑戦する子どもたくさんいました。

○絵本、紙芝居等の読み聞かせ ○レクリエーション

(ジャンケン列車・パートナーを探せ・リズム遊び・あんたがたどこさ・やおやおみせ・新聞島ゲーム等)

○ワクワク学び隊で学んだこと

活動をスムーズに楽しく行うには、分かりやすい指示が大切であり去年からの課題でした。子どもたちは活動に夢中になっているので指示が通りにくく、上手くまとめることができないこともありました。そこで、ゲームごとのメリハリをつけるために、リズムよく7回手拍子をし「ワッショイ」という掛け声を決めました。この合図があると次のゲームを行うので静かにしましょうという簡単なやくそくを取り入れました。子どもたちの気持ちをそらさず楽しくゲームを続けていくためには、子どもの気持ちに寄り添いながらも、こういった工夫も必要だということ学びました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

子どもたちとの関わりはもちろんのこと、特にみくまり狭散策で出会った地域の方々や保護者の方と関わりを持つことができ、繋がりを感しました。私たち大学生ができることと、たくさんの人との協力、助け合いで楽しい充実した活動になっていると感じました。

これからも私たち teamK は、子どもたちや地域の方々との絆を大切にして充実した活動を展開していきたいです。

KAPPA組

(広島大学
安田女子大学・修道大学)

◎ チーム紹介

「いつでも、どこでも、誰とでも」をモットーに、対象に合わせてゲームやダンス・ソングなどのレクリエーションをします。
子どもたちに負けないくらいの笑顔と元気いっぴいのチームです!

◎ 活動内容など

私たちに、安芸の子リーダー養成協会のキャンパカウンセラーとして、子どもたちと元気に楽しく活動しています。子どもたちに自然の良さを気づかせたり、班のリーダーとして生活とともにしなやかに、人間関係づくりのサポートや(健康・安全の管理)を行います。

▽ 子どもの成長段階に合わせたコース ▽

わくわく 4歳~小1	こぐま 小2・3	19期生 小4~高2
---------------	-------------	---------------

▽ 3つの体験プログラム ▽

自然体験 * 自然の美しさを感じる
人間体験 * 友だちの大切さを感じる
文化体験 * 自分の住む地域の良さを伝える

5月	はじめまでのつどい 初めて出会う友だちと楽しくあそび、1年間の活動と ともにする仲間づくりをします。	10月	219ウンレウォッチング 「ひらほ」の自然・文化に触れ、ふるさと の良さを再発見する旅行に出かけます。
6月	トレーニングキャンプ 夏キャンプに向けて、野外での生活に必要なテクニ クを学びます。	11月	秋キャンプ 全コース合同で大運動会をします。
7月 8月	夏キャンプ 登山・野外炊飯、キャンプファイヤー、自然や仲間 とつながりを感じます。	1月	報告会・修了式 1年間を振り返り、成長とみんなの 前を歩きます。
8月	Onetレース運動会 一人一羽の鶴を折り、巨大絵を描く中で、平和を 考えます。		▽ この他にも、小・中学校からの依頼で野 外活動のボランティア活動や、レクリエーション のボランティア活動を行っています。平成25年 度、青少年健全育成功労者等知事表彰、模範 団体にも選ばれました。

○ ワクワク学び隊で学んだこと

様々な地域の子どもたちと出会い、活動させていくことができました。
子どもたちの様子に合わせて緊張をほぐしたり、声をそろえたりしなやかに活
動することの難しさ、大切さを学びました。

○ 放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

子どもたちをつまげるレクリエーションをしたい!と日々思いで
活動しています。みなさんのおかげにほれるよう、米精一杯頑張りますの
で、よろしくお願ひ致します。
1年間お世話になりましたみなさん、ありがとうございました!

スリーアローズ (広島大学・広島修道大学)

◎ チーム紹介

スリーアローズは、警察庁のヤングボランティア支援事業をきっかけに、広島県下で若い世代の防犯ボランティア活動参加を促進すべく設立された団体です。学生が地域の安全・安心に貢献できるよう幅広く防犯活動を行っています。今年度より子どもの防犯意識向上に向けた活動に力を入れて取り組んでいます。

◎活動内容など

ワクワク学び隊での活動は、レクリエーションと「いかのおすし」をテーマにした防犯教室の2つを中心としています。子どもたちと一緒に簡単なゲームを楽しみ、その後防犯教室へと入っていきます。防犯教室は、「いかのおすし」にまつわる寸劇または漫才、防犯 DVD 鑑賞、防犯クイズのプログラムで構成しています。今後は、より実践的に、かつ楽しく遊んで学べる防犯教室に向けて、内容を変化させていきたいと考えています。



<p>い か</p> <p>しらないひとに「ついていかない」</p>	<p>の</p> <p>しらないひとのくるまに「のらない」</p>	<p>寸劇練習風景♪</p>
<p>お</p> <p>なにかあったら「おおきなこえをだす」</p>	<p>す</p> <p>なにかあったら「すぐにげる」</p>	

○ワクワク学び隊で学んだこと

数回の活動から、子どもたちに防犯について考えてもらうことがいかに難しいか、防犯意識を高めるためにはどのようなことが足りず、この先どのようなことが求められていくのかを改めて考えさせられました。毎回の活動の反省を踏まえ、現在はより良い活動のために日々内容の改善とメンバー個々のスキルアップを図っています。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

この活動を始めて間もない団体ですので、この機会に活動のポイント、アドバイスなどいろいろ教えてください！ また、大学の垣根を越えて、一緒に防犯活動をやっていきたいという人を大募集していますので、防犯活動に少しでも興味がある方は是非一緒に活動しましょう(^o^)

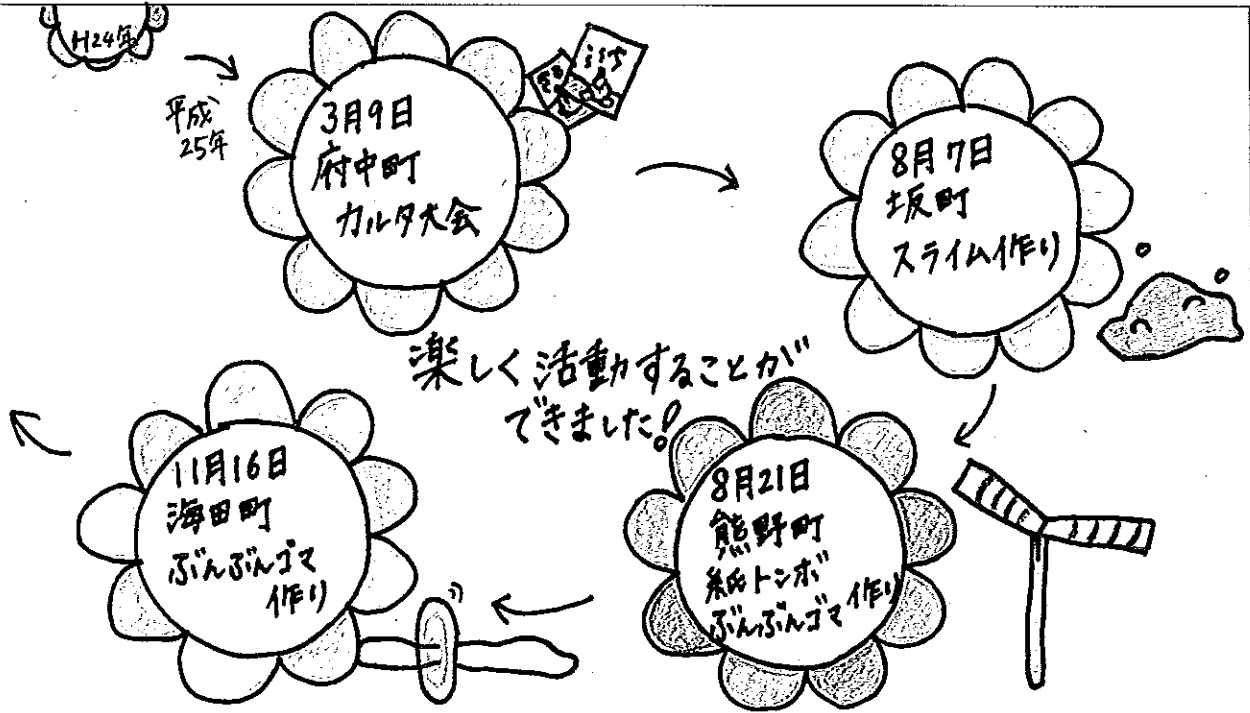
チーム はるか

(広島文教女子大学)

◎ チーム紹介

主な活動内容は工作ですが、様々なことにチャレンジして、子どもたちとともに楽しめる活動を目指しています。

◎活動内容など



1回1回の活動を充実させるために...

準備も反省も、活動そのものも大切にして、深いものにしていきたい!

○ワクワク学び隊で学んだこと

事前準備の大切さ。

直接、子どもと関わると、道具の使用についてや材料の準備・選択などの細かいところにも注意が必要であるということ。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

まだまだ未熟ですがこれからも頑張ります。

よろしくお願ひします。

レインボー (広島文教女子大学)

◎ チーム紹介

私たちレインボーは、文教女子大学初等教育学科 3 人で構成されています。活動内容は、工作をしたり、実験をしたりなど、様々な活動を行っています。子どもたちと一緒に活動することで、私たち自身もたくさんのことを学びたいと思っています。

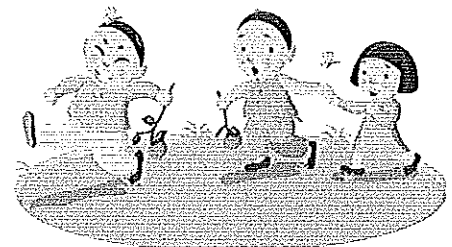
◎活動内容など

昨年は 2 回ワクワク学び隊として活動させていただきました。

1 回目は、3 月に百人一首大会のお手伝いをさせていただきました。同じワクワク学び隊の仲間である「チームはるか」とともに参加しました。アイスブレイクをしたり、百人一首の朗読をしたり、大人数の中での活動は初めてだったので緊張しましたが、子どもたちの笑顔を見ると一気に緊張が吹きとびました。日々の子どもの百人一首の練習の成果をみることで、きうれしく感じました。

2 回目は、夏休みの活動に参加しました。体育館の中で、アイスブレイクをしたり、読み聞かせをしたり、スポーツをしたりしました。子どもたちの元気な姿をみることができました。

これからも、このワクワク学び隊を通して様々な活動をしていきたいと思っています。



○ワクワク学び隊で学んだこと

ワクワク学び隊の活動を通して、子どもたちがどのようなものやことに興味をもったり、楽しいと感じたりするのかを学ぶことができました。また、子どもたちと関わることによって、子どもたちとの接し方や臨機応変に対応する力、共感することの大切さなど様々なことを学ぶことができます。このことは社会に出たときにとても大切なことであると感じています。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

いつも私たちを受け入れてくださりありがとうございます。これからもワクワク学び隊として活動していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

スマイル芸術部 (広島国際大学)

◎ チーム紹介

絵を使って子どもたちとゲームや遊びを通してコミュニケーションをとります。
例えば、ぬり絵大会や読み聞かせ、イラスト伝言ゲームなどを行います。

◎活動内容など

今年度の私達のワクワク学び隊としての活動内容は、熊野町の学童保育所を訪れ、生徒たちにとらて用意した創作活動を体験してもらうというものでした。

今回、用意した内容は、折り染めした半紙を使っての団扇の製作と、折り染めした半紙が乾くまでの時間を待つための塗り絵のイラストの二点です。

○ワクワク学び隊で学んだこと

今日の活動で、小学生たちの破天荒な振るまいに翻弄された一方で、その独自の視点から自分達にはない発想で生み出す作品は、彼らの世代ならではの型破りで自由な発想力を学ばされました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

派遣先の方々には、自分達の力不足でご迷惑をおかけする部分が多々あったことをお詫びしたいと思います。これからは、これまで以上によりよい体験提供を行っていただけるように努めていきます。

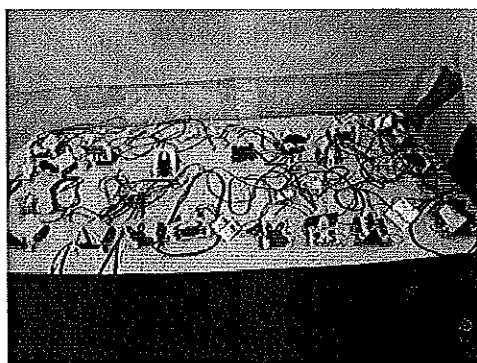
呉カラクリ倶楽部（広島国際大学呉キャンパス）

◎ チーム紹介

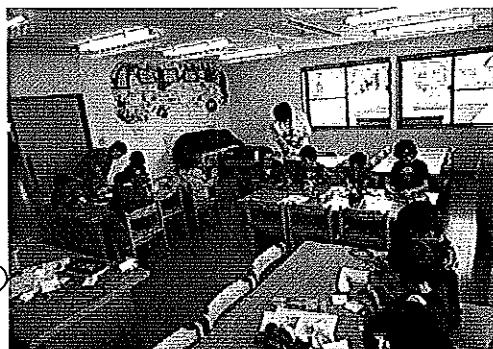
工作教室を開催し、簡単な電子工作等により、ものづくりの大切さを伝え、また工作キットの仕組みや工作道具の使い方・名称を学んでもらいます。

◎活動内容など

世羅町の放課後子ども教室では、生き物ロボットを製作して、最後にそれぞれで製作したものを皆で動かしたり、並べたりして楽しみました。
(右写真は、最後に並べて観賞した時のものです)



庄原市への派遣では、踏み切りの信号や警告灯に使用されている電子回路を製作しました。自動で交互に点滅するダイオードを見て楽しんでくれました。全員が熱心に取り組んでくれました。
(左写真は、電子回路を製作中のものです。)



東広島の安芸津児童館では、世羅町と同様に生き物ロボットを製作しました。モーターを使用した工作は初めての子が多く、とても喜んでくれていてよかったです。
(右写真は、モーターの配線作業をしている時のものです)

○ワクワク学び隊で学んだこと

- ・子どもと一緒に何かを作ることがとても楽しく面白い。
- ・子どもの笑顔を見ると気分が良くなる。
- ・子どもとのコミュニケーション能力は、必要不可欠だと思いました。
- ・社会人の基本である「報告・連絡・相談」の重要性を再認識した。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

- ・子どもの笑顔を見ると、とても嬉しく普段と違う達成感があります。
- ・大学生側は、失敗を恐れず積極的に参加する事で、良い人生経験をする事が出来ます。
- ・教育委員会側は、放課後子ども教室推進事業をもっとアピールして、大学生側に参加を促す広報をするべきだと思います。

JCDキャロット

(広島工業大学)

◎ チーム紹介

広島工業大学の女子学生キャリアデザインセンター(通称:JCDセンター)の中で、土曜日の活動をするチームです。今日参加するメンバーは、主に出張理科実験を行って来ました。

◎活動内容など

小学生を中心とした、子どもたちの理科離れを防止することを目的とし、出張理科実験を行っています。子どもたちに理科の楽しさを知ってもらうため、今後も実験を増やし、活動の幅を広げていけたらと思っています。

○ワクワク学び隊で学んだこと

子どもたちに何かを教えること、学んでもらうことは、とても大変で難しいなと思います。自分たちがちゃんと子どもたちと同じ目線で考えることができていえることが大切だと学びました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

今年度は、ワクワク学び隊としての活動がほとんど行えませんが、出張理科実験をより良くしていこうと考えておりますので、これからもJCDキャロットをよろしくお願いいたします。

福山市立大学ボランティアチーム(福山市立大学)

◎ チーム紹介

地域の歴史や文化を題材とした教材(紙芝居・リズム・運動あそびなど)を出前公演し、子どもたちと交流する。オリジナル教材「カッチンくん」(ペットボトルの底を再利用した楽器)は、造形活動から運動遊びまで展開できる教材として好評を博している。

◎活動内容など

♪リズム缶缶々々♪

*フアマニクス

歌詞やおどりに福山市の名産である

バラやぎた、くわいやコウモリなどが盛り込まれたもので、福山市がおどるうちに好きになってしまおう。そんなリズムおどりを。

子どもたちは笑顔いっぱいだったのほかに、おどるくわえました。

*ニよりリズム

ペットボトルの底を使ったカッチンくんという楽器を使って福山城やホッケーなど様々なものを表現します。

小さい子どもから大人までみんな楽しんでリズムあそび。

子どもたちと一緒にカッチンくんをつくるところから始めました。

♪紙しばいの読み聞かせ♪

福山市立女子短期大学の先輩方が実際に大島空襲を体験した方のお話をもとにつくった作品を使いました。子どもたちと戦争のおそろしさを命の大切さ

平和のありがたさについて

一緒に考えられたいいひと

思い、気持ちをこめて生き命

読みました。私達自身も平和

学習について考える大切な機会と

なりました。

『母子の八月八日』

『被爆あおきりさん』

□絵本の読み聞かせ♪

季節や行事にあわせて絵本を選書しました！
外国の絵本を見て、日本の文化の異なる絵本など
様々な分野の絵本にふれあいました。



○ワクワク学び隊で学んだこと

ペットボトルの底を使ったカッチンくんという楽器を作らな活動することができた。その時、何せや、あげてい！、待たせてあげない！と思ってしまうが子どもたちの「うーい！自分でやりたい！」という気持ちを尊重して待たせてあげることが大切だと感じました。今までは、数人で輪になって作ることが多かったが、みんなが同じ向きに並んで行うほうが、子どもたちも見つかる作業がスムーズに行うことができたという発見があり、強く感じることもありました。また、完成するとどの子も嬉しそうに遊んでくれてカッチンくんが幅広く受け入れられることがとても嬉しかったのです。そしてどんな日も子どもと向き合い、子どもの目線に立って一緒に楽しむことが大切だと痛感しました。

○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

子どもたちとの距離がぐっと近く接し方も勉強になります。自分が実際にはやってみることでほいめさ気付くこともたくさんあり、次につながる良い土壌だと感じました。子どもたち同士も自分達で話し合ったり協力する機会になっていて、一緒に活動する中でいっしょに深く本音でいい機会を提供して欲しいと思っています。また、学生に対しては温かい迎えをしてくださるので、自信を持って私達に活動してほしいとお願いすることができ、得るものがたくさんありました。